

■会議録

会 議	令和2年度 第2回 社会教育委員会議
開催日時	令和2年11月26日(木)午前10時から午後12時
開催場所	埴生公民館
出席者	<p>山陽小野田市社会教育委員12名</p> <p>吉本 光良委員、 半矢 幸子委員、 城戸 邦之委員、 矢野 憲文委員 能勢 俊勝委員、 平中 政明委員、 富永恵美子委員、 大本 章男委員 香川 真澄委員、 江中 幸夫委員、 榎崎八由美委員、 野村 誠委員</p> <p>事務局8名 岡原教育部長、船林社会教育課長、池田課長補佐、 日浦主査、安藤係長、柿並係長、來嶋係長、縄田主事</p>
欠席者	2名
会議次第 及び結果	<p>1 委員長 あいさつ</p> <p>2 地域学校協働活動について ・事務局より学校支援地域本部事業について、教育基本法の改正、これまでの本市の取組について紹介。また地域学校協働活動の種類や目的について紹介。</p> <p>3 地域学校協働活動の仕組みづくりと具体について ・埴生中学校近江教諭による学校・地域連携カリキュラム『THE埴生学』構想について紹介。</p> <p>4 地域学校協働活動における大人の学びについて ・協議内容「地域学校協働活動の中で大人の学びを展開するためには？」 公民館の講座で学んだことを子ども達に還元する、学校が地域に入っていく地域も学校に入っていくお互いを知る必要がある、社会教育と学校教育が互いに歩み寄り学社融合を進めていくことが大切等の意見が出た。</p> <p>5 学校施設見学</p> <p>6 公民館施設見学</p> <p>7 事務連絡 (1) 地域学校協働活動推進員の委嘱に向けて 現在、本市においては各小学校、各中学校に一人、もしくは複数名のコーディネーターがおり、このコーディネーターの方を束ねる役割として「地域学校協働活動推進員」というものがある。本市においても、来年度1年をかけて推進員の方を決め、委嘱を計画していると説明。 (2) 第43回中国・四国地区社会教育研究大会愛媛大会 11月25日(木)・26日(金) (3) 次回の会議について 令和3年2月を予定。時期が近づいたら改めて郵送にて連絡すると説明。</p> <p>8 社会教育課長 あいさつ</p>